

- アブラナ科野菜の根こぶ病対策として、菌密度測定等に基づく発病リスクが低い圃場に対して従来の農薬の全面散布に代えて、育苗時に農薬のセルトレイ灌注を実施することで化学農薬の使用低減に寄与。
- 各県で防除マニュアルの策定と菌密度測定を推進し、産地で防除方法の普及を図る。

【主な事業内容】

アブラナ科野菜の根こぶ病対策として、発病ポテンシャルが低い圃場で育苗時に農薬のセルトレイ灌注による防除方法を普及拡大し、化学農薬の使用低減及び農作業の省力化に寄与するため、

- ・ 地方自治体と協力し、産地ごとの防除マニュアルの策定を推進する
- ・ マニュアルに基づいた防除方法を産地に浸透させるために必要な菌密度測定に協力する
- ・ チラシ・展示会・現地説明会等による認知度向上に取り組む

【主たる事業所の所在地】

東京都中央区

【計画の実施期間】

令和6年4月 ～ 令和11年3月



灌注



定植

